



令和元年度(2019年度)中学生チャレンジテスト(1・2年生) 豊中市の結果概要

令和2年(2020年)3月 豊中市教育委員会

●調査の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力を把握することで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育に生かす。
- 生徒一人ひとりが、自らの学習の到達状況を正しく知ることにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
- 大阪府教育委員会は、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

●調査の対象学年

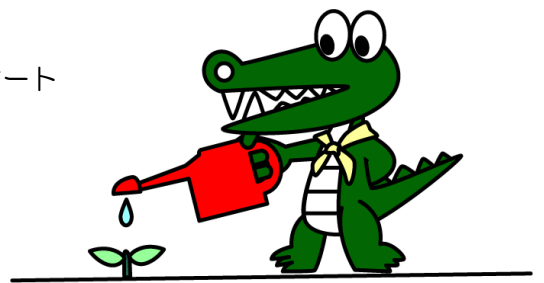
- 府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校中学部、府立中学校及び支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒

●調査の内容

- 第1学年：国語、数学、英語、生徒アンケート
- 第2学年：国語、社会、数学、理科、英語、生徒アンケート
- 出題形式：選択式、短答式、記述式
- 調査時間：1教科あたり45分

●1月9日(木)に調査を実施した生徒数

- 第1学年：豊中市 2,965人 大阪府 62,223人
- 第2学年：豊中市 2,958人 大阪府 59,561人



生徒のみなさんへ

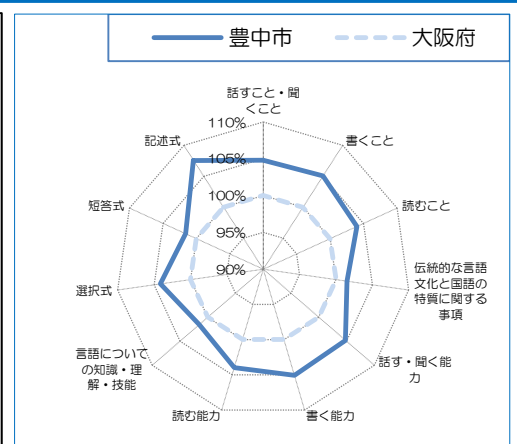
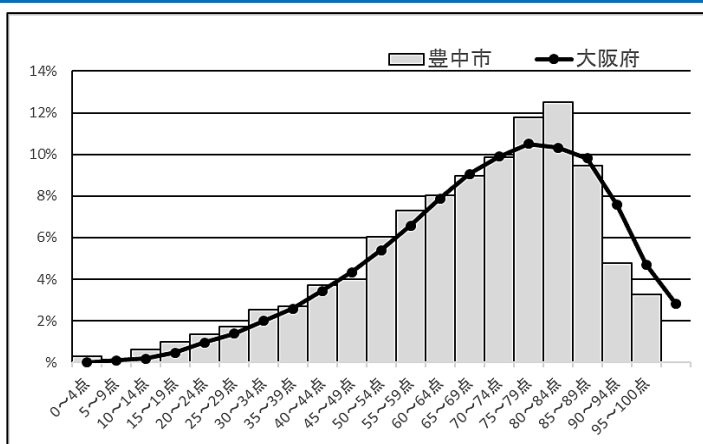
生徒のみなさんには、このプリントとともに自分の結果について書かれたプリントが配られていますので、合わせて見てください。

この調査は、学習のゴールではなくスタートです。自分自身の学校・家庭での学習を振り返り、目標を持って、これからの学習計画を立てて取り組んでください。

第1学年の結果概要(国語・数学・英語)

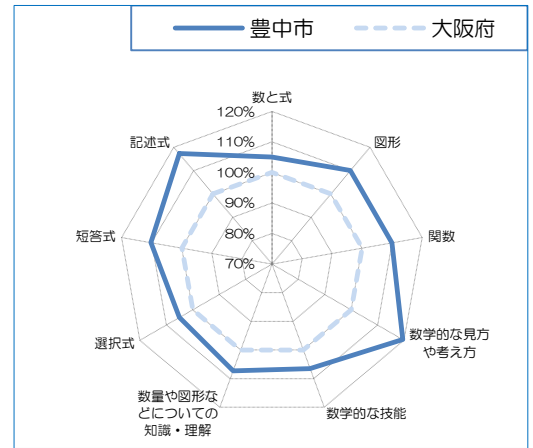
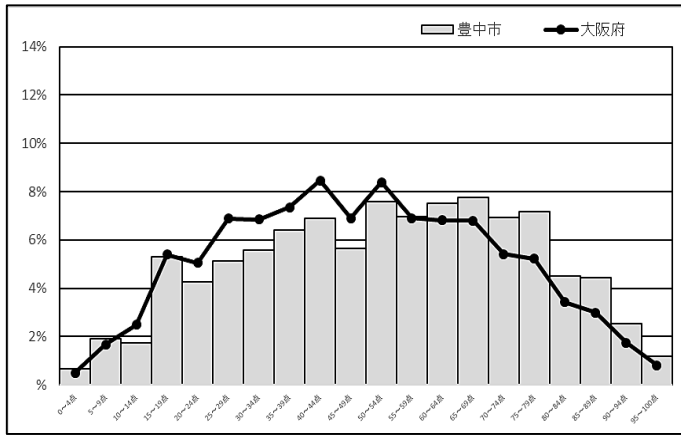
第1学年 国語

※軸の目盛は
グラフにより
異なります。



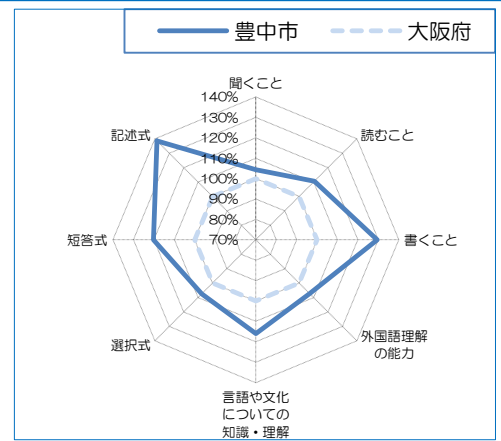
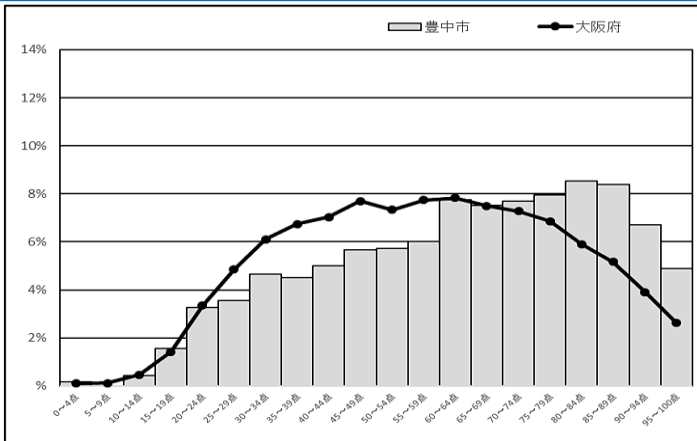
- 単語の類別や働きについて理解し、同じような意味を表すように書き換える、文脈に即して漢字を正しく読む、文章の中での接続詞の働きの違いを理解していることを問う問題は正答率が高く、概ね良好です。
- 目的や意図に応じて材料を整理し、伝えたいことを明確にする、伝えたい事実や事柄について、自分の考えを明確にして書く、文章全体と部分との関係を考え、内容の理解に役立てることに課題が見られます。

第1学年 数学



- 負の数の減法ができる、文字式の表現を理解している、数量の関係を不等式で表すこと、与えられたグラフから必要な情報を適切に読み取ることを問う問題は正答率が高く、概ね良好です。
- 素因数分解の意味を理解する、具体的な事象の中の数量の関係を捉え文字式の意味を説明する、比例・反比例のグラフの特徴を用いて具体的な事象について考えることに課題が見られます。

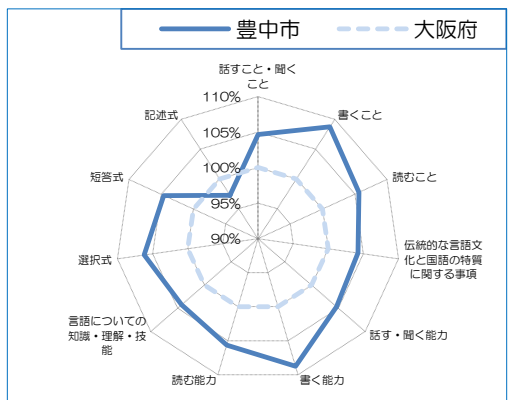
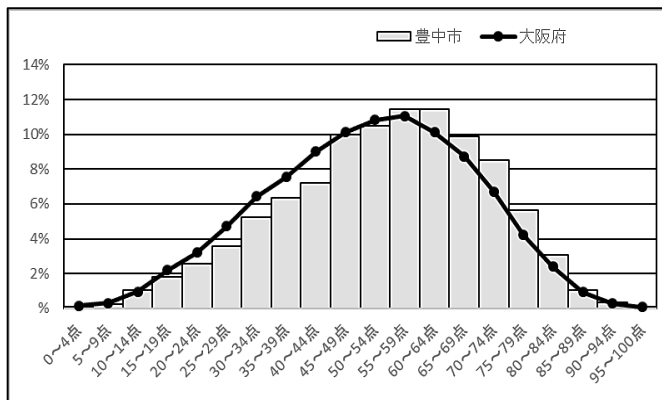
第1学年 英語



- 絵を見て英文を聞き正しい文を選択する、短い会話を聞き会話の続きとして適切なものを選択する、自己紹介を読み内容を把握し理解していることを問う問題は正答率が高く、概ね良好です。
- 基本的な文の仕組みを理解する、会話文を読み内容を把握し理解することに課題が見られます。

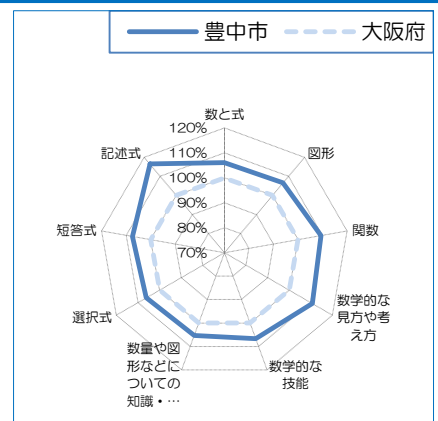
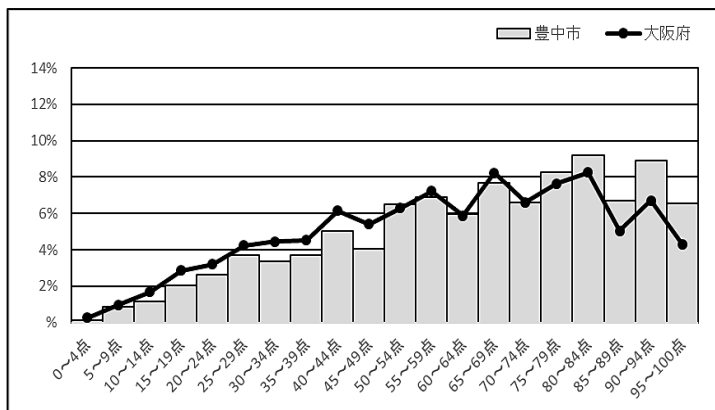
第2学年の結果概要(国語・数学・英語・社会・理科)

第2学年 国語



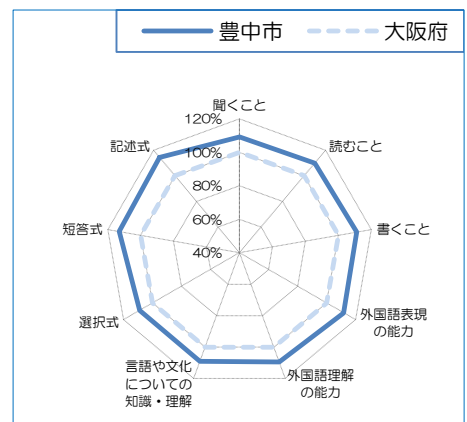
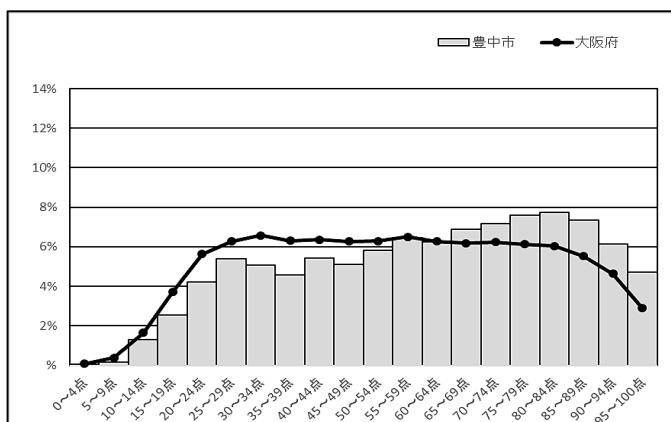
- 行書の基礎的な書き方を理解して楷書に書き換える、文脈に即して漢字を正しく読む、音量や表情、身振り、反応などを意識して話す、文章全体と部分との関係を考え内容の理解に役立てることを問う問題は正答率が高く、概ね良好です。
- 文章の内容をとらえ筆者の考えを理解する、話の論理的な構成に注意して書く、相手の発言を尊重し、自分の考えをまとめることに課題が見られます。

第2学年 数学



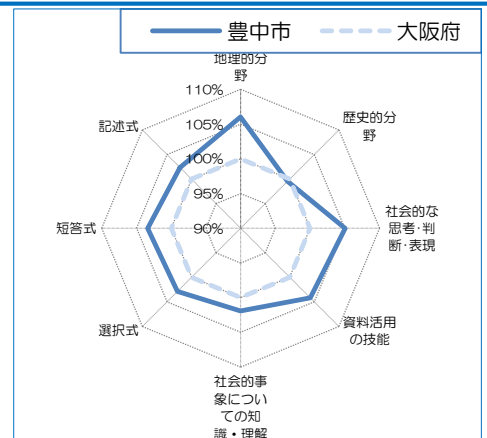
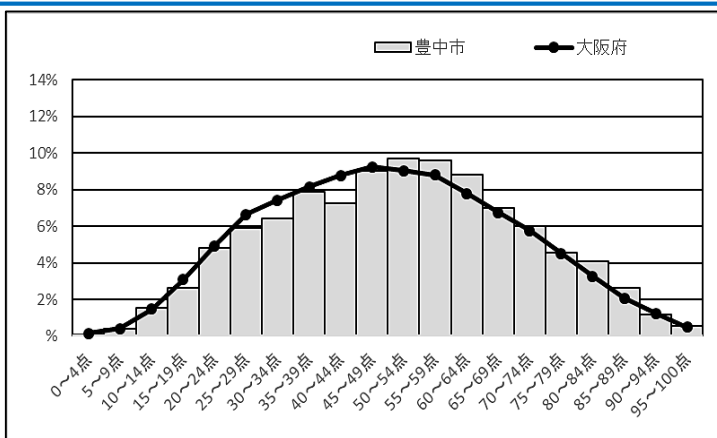
- 単項式どうしの除法の計算ができる、三角形の合同条件を理解している、平行線の性質を理解している、命題の仮定と結論を区別し与えられた命題の仮定を読み取ることを問う問題は正答率が高く、概ね良好です。
- 2直線の交点の座標や直線とx軸、y軸との交点を活用して直線の式を求める、与えられた図やグラフの情報を適切に判断し、起こっている事象を具体的な言葉やグラフに表すことに課題が見られます。

第2学年 英語



- 短い会話を聞き、応答文として適切なものを理解している、会話を聞き内容を理解し要点を適切に把握する、会話文と天気予報を読み内容を理解していることを問う問題は、正答率が高く、概ね良好です。
- 会話の流れを理解し、指定された語数で適切な英語を入れて会話を完成させる、スピーチ原稿を読み、内容を理解することに課題が見られます。

第2学年 社会(A)

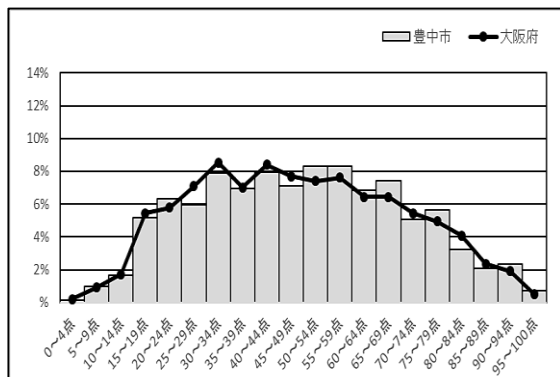


選択A

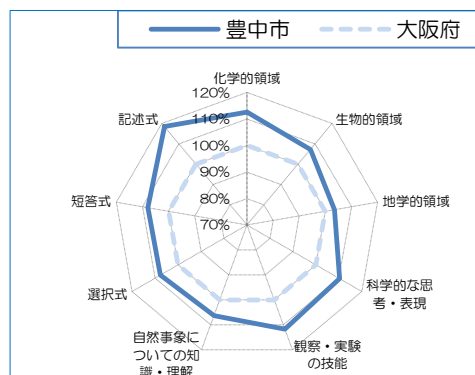
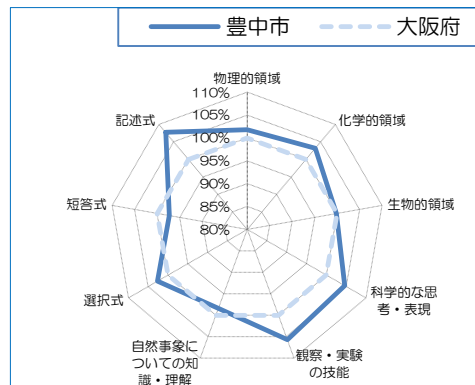
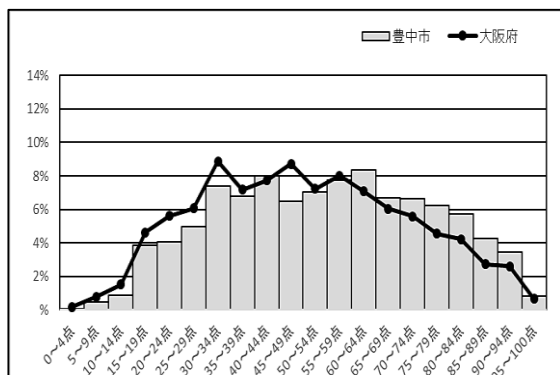
- リアス海岸について理解している、伊能忠敬について理解している、江戸時代の大阪の特徴とその位置を理解している、地図と観光プランから奥羽山脈と北上川を読み取ることを問う問題は、正答率が高く、概ね良好です。
 - 問屋制家内工業について理解している、瀬戸内気候の降水量の特徴について、地形的特徴と季節風の影響を踏まえて考察し適切に説明すること、日本の主な製鉄所が臨海部に立地する利点について表を活用して考察し、適切に説明することに課題が見られます。
- ★選択Bは、実施した学校が無いので掲載していません。

第2学年 理科

A



B



選択A・B

- 選択A・Bとも、魚類の呼吸器官について理解している、ヘモグロビンの特徴について理解している、安全に実験を行うための注意点について理解していることを問う問題は、正答率が高く、概ね良好です。
- 選択A・Bとも、金属の酸化物から金属を取り出す方法について考える、加熱したマグネシウムの質量と結びついた酸素の質量の関係をグラフに表す、硫化水素の性質について理解することに課題が見られます。

生徒アンケート結果	第1学年		第2学年	
	豊中市	大阪府	豊中市	大阪府
授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。	82.0	83.9	87.2	83.6
授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。	80.5	82.0	86.8	84.4
授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。	80.5	79.7	85.0	79.9
授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。	56.3	42.0	58.4	45.2
授業中、間違っても笑われない。	73.1	75.0	77.3	75.3
自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。	54.6	51.3	50.8	46.0
テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。	80.2	78.9	79.6	77.6
普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。（2時間以上）	46.9	56.3	55.5	62.6

※この調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

※生徒アンケートについて、前回までは各教科2問でしたが、今回は全8問となりました。